

<input type="checkbox"/>	協議完了時
<input type="checkbox"/>	変更時
<input checked="" type="checkbox"/>	工事完了時

建築物の名称 (仮称)神田錦町ビル新築工事

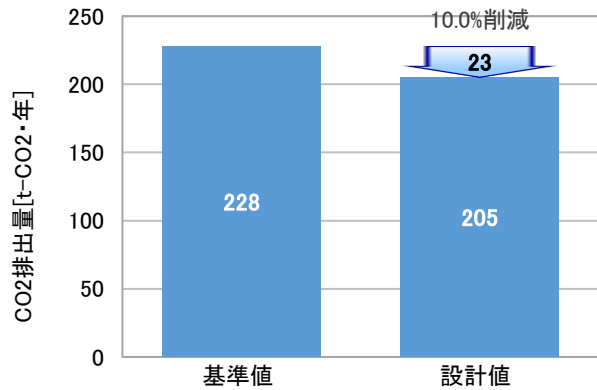
建物用途 事務所, その他(駐車場)	敷地面積 545.83 m ²
建築物の所在地 東京都千代田区神田錦町2-11-6	建築面積 427.34 m ²
地域 神田公園地域	延床面積 3,685.67 m ² : 計算対象 3,372.06 m ²
竣工日 2022年1月31日	階数 地上 8階 地下 1階
	構造 S造

省CO2効果

削減率 10.0 %	省エネルギー基準 基準一次エネルギー消費量 4,652.2 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 4,186.9 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.90
	CO2排出量 基準値 228 [t-CO2・年] 設計値 205 [t-CO2・年] 削減量 23 [t-CO2・年] 削減率 10.0 %

省CO2対策の概要

建設手法としてLow-E複層ガラスを採用し、設備手法として高効率分散熱源および全熱交換器等を採用することで省エネ化を図った。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機
- 変流量制御
- 大温度差送水
- 変风量制御
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- インバータ制御
- 送风量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:各階トイレ、喫煙室、ゴミ置場)
- 明るさセンサ (範囲:風除室、駐車場、非常階段、外構)
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮